

ふるさと 通信員だより

vol.178



私が町内の身近な
話題を紹介します♪

たかだ てつこ
高田徹子通信員

このコーナーでは、ふるさと通信員が取材した身近な地域的话题を紹介しします。なお、町では通信員を募集しています(活動はボランティアでお願いしています)。広報活動に興味のある人は、役場広報広聴課広報係(内線216)にご連絡ください。



伊福部昭の 音更町歌を手話で

音更ふきのとう手話の会(川畑宗昭会長、会員14人)は、「音更町歌」を手話で歌う練習に励んでいます。
この日も「輝く峰のうつくしく…わが音更に若さあり」と歌いながら手話言語の一語一句を確かめ、表情豊かに何度も練習していました。
この町歌は、1970年(昭和45年)に制定され、作曲は映画「ゴジラ」で有名な伊福部昭氏です。手や指の組み合わせや身体の動き、口の動きなどで歌詞を表現し、耳の不自由な人を楽しんでもらいたいと一生懸命考えました。手話に興味ある人は、町社会福祉協議会にお問い合わせてください。
☎42-2400



最後のゴミ拾い 昭和小

昭和小学校(大庭奈穂子校長、児童13人)と昭和老人クラブ(津島勇会長、会員104人)が合同でゴミ拾いをしました。環境美化を育もうと始めた活動は今年で13年目となります。
出陣式では津島会長が「来年3月で小学校が閉校となるため、皆さんと一緒にやるのは今年で最後。楽しく作業しましょう」、児童を代表して6年の石丸聖羅さんが「頑張って拾いましょう」とそれぞれあいさつ。子どもたちは「あつた、ペットボトル」「見て!たばこ」と枯れ草に埋もれたごみを見つけ、競いながら拾い集めました。この子たちが大人になる頃には、拾わなくても良い時代が来ると良いですね。